

ソフトウェアリリースノート

【ソフト名】SST G1 アップデートインストーラ

【対象製品】SST G1 Ver1.1 日本語版

【登録名】G1 Update 1.2.0.2.exe

【著作権者】株式会社カンバス

【動作環境】Microsoft Windows2000/XP 日本語版

【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布は、S S T G 1を所有している人には営利を伴わない形態であれば自由です。

2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。

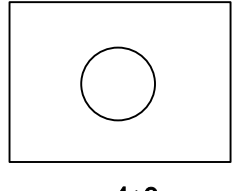
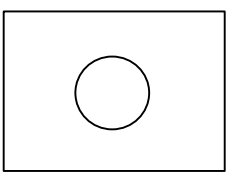
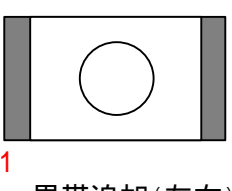
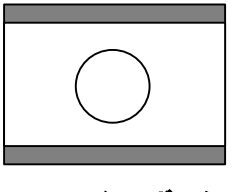
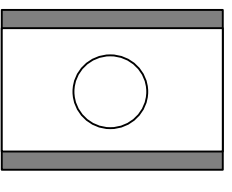
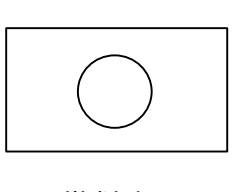
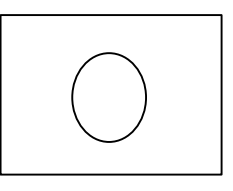
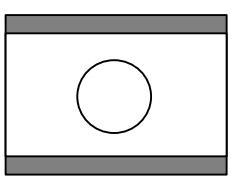
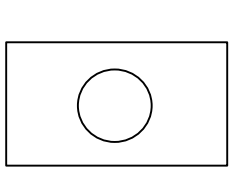
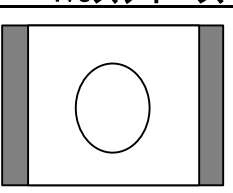
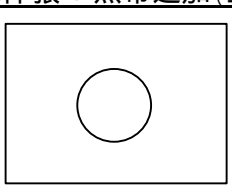
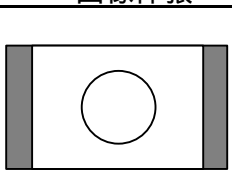
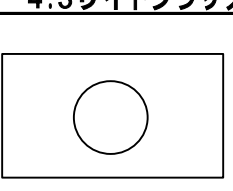
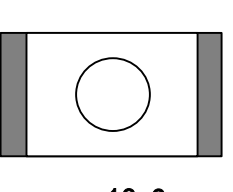
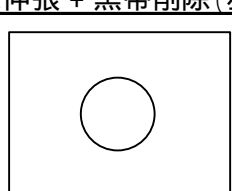
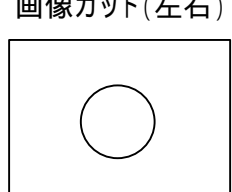
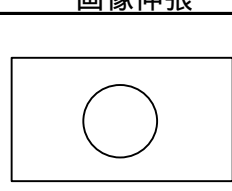
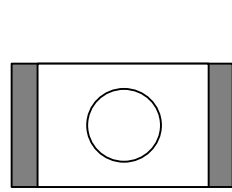
【ソフト紹介】

本ソフトウェアは、S S T G 1日本語版用アップデートインストーラです。

【変更点】

- サイドブラック対応
HD 16 : 9 画面に 4 : 3 映像を表示するモードを追加しました。
その他の画面モードも含めて下記の解説をご覧ください。

SST G1 画面調整解説

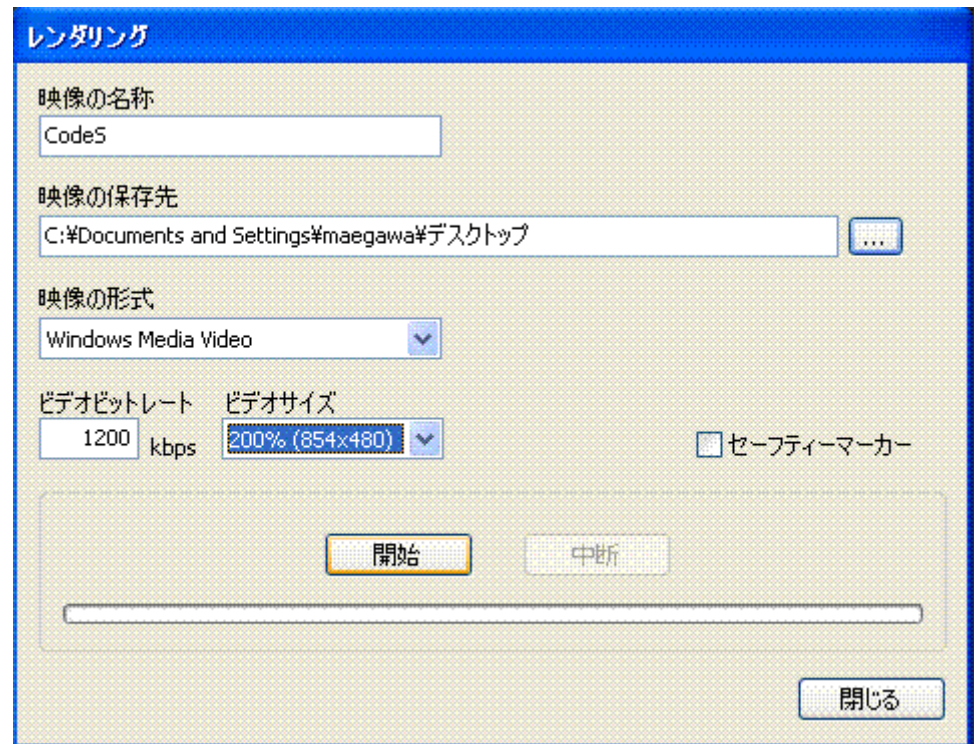
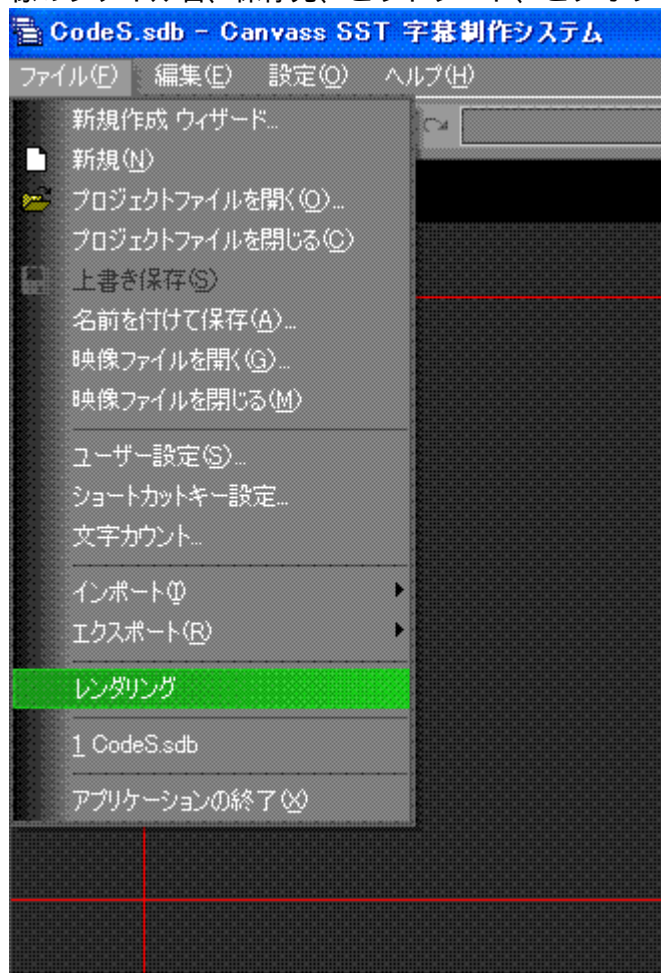
マスターテープ(映像素材)		目的モニタ(出力対象) 4:3	目的モニタ(出力対象) 16:9
 4:3	→		 1 黒帯追加(左右)
 4:3レターボックス	→		 黒帯削除(上下)
 4:3スクイーズ	→	 画像伸張 + 黒帯追加(上下)	 画像伸張
 1 4:3サイドブラック	→	 1 2 画像伸張 + 黒帯削除(左右)	 1 画像伸張
  16:9	→	 画像カット(左右)  黒帯削除(左右)	 

1 Ver 1.2未満のG1では設定できません。

2 Ver 1.2以上のG1で設定しても、Ver 1.2未満のG1では再現できません。

- レンダリング機能を追加。
字幕の制作に使用した Mpeg 1 ファイルに字幕を合成して、字幕付きのWMV (ウィンドウズメディアビデオ) ファイルを生成する事が出来ます。仮ミックス用にご使用下さい。
G1 の基本編集機能に搭載されますので、全ての G1 ユーザーにご利用頂けます。

「ファイルメニュー」から「レンダリング」を選択すると、ダイアログボックス（右下）が表示されますので、生成する字幕付き映像のファイル名、保存先、ビットレート、ビデオサイズを指定して「開始」を押すとレンダリングが始まります。



1 レンダリングはPCの処理能力のかなりの割合を使用しますので、ほかの作業との併用はお勧めできません。

2 ビットレート下げ過ぎると、30 フレーム全てが生成されず、コマ送りの様な映像になる場合があります。推奨ビットレートは1200kbps・ビデオサイズは100%です。

- .mdb ファイルの読み込み時に、字幕行末の改行を読み込まないように修正。
旧 SST では字幕行末の改行は無視する仕組みになっていましたので、字幕行末に余分な改行があっても気にする必要はありませんでしたが、G1 では字幕行末の改行を認識して字幕の表示位置を上げられるようになりました。
その影響で、インポートした .mdb の字幕行末に余分な改行があると、G1 での表示位置が旧 SST での表示位置より 1 行分表示位置が上がってしまう問題がありました。
- タイムコードの設定が 24Fr のプロジェクトで、OUT 点が正しく算出されない問題を修正。(30Fr NDF のプロジェクトを 24Fr に変換した際も同じ)
この問題は、Ver 1.1.3.16 において、別の問題を解決する為に 24 フレームの算出方法を変更した影響で発生した問題です。
今回の修正により、24Fr の OUT 点が正しく算出されるようになりましたので、Ver.1.1.3.16 及び 1.1.3.23 で作成された字幕データでも Out 点の値は正しく算出されるようになります。
ただし、Ver.1.1.3.16 及び 1.1.3.23 でエクスポートされた Blu-ray や HD DVD、AAF フォーマットを、今回の ver.1.2.0.0 で再度エクスポートした場合は、Out 点の数値が変わるフレームがありますのでご注意ください。
- タイムコードの設定が 24Fr のプロジェクトを AAF でエクスポートした際、字幕が出力されない事がある不具合を修正。
- タイムコードの基本設定を PAL に設定した場合、初回のみ正常に動作しない不具合を修正。
- 字幕ウィンドウの使用文字数に改行コードもカウントされる場合がある不具合を修正。
- 管理者権限のない PC 環境で使用した場合、SDB ファイルのインポートに失敗する不具合を修正。
- DLP エクスポートで不要なタグが出力されてしまう不具合を修正。
- DLP エクスポートの FontID の内容をフォント名からフォント ID に修正。
- 英語版 OS に SST G1 をインストールして使用した場合、映像ファイルを開く際に、パラメーターエラーメッセージが出力されることがある不具合を修正しました。
- Blu-ray S フォーマットのエクスポート機能を、オーサリングシステムのバージョン別にエクスポートメニューを分割しました。
Ver 4.2 シナリスト (BD) のバージョン 4.2 以前のバージョンに対応しています。
Ver 4.3 シナリスト (BD) のバージョン 4.3 以降のバージョンに対応しています。